

我が社における保安管理活動(優良販売業者編)



十文字ガス株式会社 代表取締役

小関 史郎

1 会社概要

1969年2月20日 十文字プロパンとして
東京都東久留米市で創業

1975年 有限会社十文字プロパンに変更

1994年 十文字ガス株式会社に変更

現在おもに多摩地区及び埼玉南部にて事業
を展開している。

2 表彰履歴

2006年10月 高压ガス保安協会会長賞

2011年10月 東京都知事 優良事業所表彰

2017年10月 高压ガス保安協会会長賞

3 保安に対する考え方

LPガス供給において一番大切なことは、
お客様に安全にガスを使用していただくこと、
安全と安心をお客様に提供していくこと
と考えている。

そのためには事業主をはじめ従業員の保安
教育の繰り返しと、作業基準の再確認など、
やるべきことは繰り返し確認し、事故の報道
があればそれを戒めとし、気を引き締めて保
安の確保、向上に努めることである。

4 保安活動

保安活動では年間保安教育計画を定め、そ
れにのっとり実施することで従業員の保安知
識の向上に努めている。具体的には事故事例
の資料ができれば、従業員に周知し、知識の
向上を図る。最新の保安技術ができれば講習
会へ参加し皆に報告している。

定期的に行う従業員同士の意見の交換は大事
なことで、自分では経験できない事例を勉強
できるため、保安の知識及びレベルの向上
に大変役に立っている。

消費者が原因の事故も中々減少していない
中で、特に古いガス器具を使用している消費
者には定期的に安全な使用方法を説明してい
る。近年は外国の方の消費者も増えてきてい
るため、ガスの安全な使用方法の周知も大切
で、外国語版のパンフレットの配布などをし
ている。

事故の防止には危険予知が大切なことで、
『このボンベは雪が降ると屋根から落ちる
雪が直撃しそうだ』『この配管出っ張りすぎ
で車庫に入れる車に当たらないかな?』とい
う考え方の教育もしている。

近年常識では考えられないような事故事例
もあり、それらを知ることによって防げる事故もあ
るので、事例集などは必ず従業員全員が目を

通すようにしている。

地域の防災訓練には積極的に参加し災害時の知識を身につける。業務用施設には特に注意し、一酸化炭素警報器を全施設に設置すること、そこで働く従業員には安全に使用するための教育を施している。

5 今後の抱負

お客様の安全を守るために、事故や災害を

防ぐことを第一と考える。

東京には大雪が降ることはめったにないが、必ずいつか降る、大地震も必ずいつかくるものと覚悟し、対策を立てなければならない。そのための知識を蓄え従業員に教育を施しレベルアップを図る。

当社は従業員10名程度の小さい会社ではあるが、創業以来無事故が続けている。いつかがきた時にも無事故が続けられるよう、努力を重ねていきたい。

小関史郎（こせき しろう）



©MPC